

IV 技術委員会の事業計画

1. 事業概要

技術委員会は、会員企業の技術者及び技能者のレベル向上を事業の柱とし、三つのテーマに取り組む。

- (1) 品質・安全・環境・コスト等に関する技術の提供
- (2) ばねづくり技能の習得・向上及び伝承
- (3) ばね設計技術の向上

2. 事業の詳細

2.1 品質・安全・環境・コスト等に関する技術の提供

- (1) 講習会及び見学会の開催(支部毎にニーズを反映して実施する。)
- (2) ばねの技術相談制度の充実
- (3) 技術資料の機関誌ばね及びホームページへの掲載
- (4) 日本ばね学会と連携した調査・研究の推進と会員への技術情報提供
・技術交流会の実施
情報・意見の交換を行ない、活動の連携、意思疎通を図る。
・平成28年度の委託研究テーマ
継続テーマ……「圧縮コイルばねの温間へたりに関する研究」
・「ものづくりセミナー」共催
・「若手技術者交流会」支援
・ばね学会講習会活動の支援及び連携

2.2 ばねづくり技能の習得・向上及び伝承

金属ばね製造技能士の資格取得を支援する。

- (1) 各支部にて講習会開催(目標 支部毎 2回以上)
- (2) 優良ばね技能者(複数の技能士資格保有者)認定者数の向上
会員会社への表彰制度周知と、技能者の資格取得の意欲向上を狙った広報活動など。
目標 工業会全体 プラチナ賞6名以上、金賞15名以上、銀賞30名以上
- (3) ばねハンドブックの改訂
平成29年3月に改訂版を発行するため、改訂・執筆作業を進める。

2.3 ばね設計技術の向上

設計技術講習会を開催する。

- (1) 基礎知識習得推進(ばね技術初級講座等を支部技術委員会にて開催)
- (2) 設計技術向上(ばね技術中級講座等を支部技術委員会にて開催)
- (3) 周辺技術向上(熱処理、表面処理、品質、原価関連等を支部技術委員会にて開催)
- (4) 専門技術の習得(疲労・破壊に関する講座等)